

《ご来賓のご挨拶》

■ 自由民主党 参議院議員

野上浩太郎 様

本日は総代会の開催、誠におめでとうございます。先程13時30分に北陸新幹線で東京に到着し、15時20分の飛行機で富山へ戻らなくてはならないのですが、「何としても」の想いで出席させていただきました。

運転代行業というのは、飲酒運転撲滅という面で非常に大きな役割を果たしています。運転代行業法の施行から10年が経過し、法施行時から事業者数も2倍近い8800社にも上る業界に発展してきました。その中で、皆様方におかれては、業界の健全な発展に向けて大きなご尽力をいただいていることに対して、心から感謝申し上げたいと思います。

現在、国政においては、アベノミクスの成長戦略が日本全国にしっかりと浸透していくように、地方創生をメインテーマとしてさまざまな施策を実施しています。それぞれの地域で、良い点を伸ばして元気になっていくように、国がしっかりと支援していく考えです。その中で、運転代行業の位置づけも大きく変わっていくと思います。

私自身、去年は国土交通省の副大臣としてこの総代会に出席させていただき、丹澤理事長はじめ関係者の方々からさまざまな課題をいただいて、取り組みを進めてまいりました。随伴車のペイント化や行政処分の強化など、少しずつ成果が上がっていますが、まだまだ足らざる所が多いのではないかと考えています。

今後も、国土交通省をはじめとして、関係省庁がしっかりと連携して、さらに成果が上がるように取り組んでまいりたいと考えています。

皆様におかれましては、年に1回のこの総代会において、意思をひとつにされ、さらに発展していけますように、心からお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

どうぞ頑張ってください！

